2026年9月12日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,711万kW
18時、97,107 MW（10エリア同時刻合計）

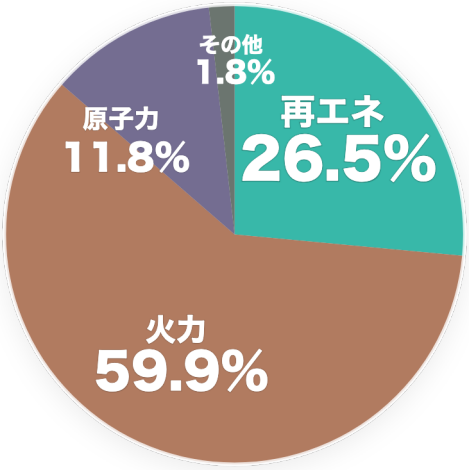
☀ 太陽光ピーク
3,389万kW
11時30分、33,894 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
62万kW
3時、620 MW

◇ 再エネ最大需要比
49.2%
11時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
133 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
117 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 47.7%

36.0 GWh

出力抑制量

1.9 GWh

最大: 東北 1.3 GWh

揚水・蓄電の充電

38.1 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に2,984万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで47.7%でした。
- 出力抑制は東北、中国。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**26.5%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**555 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,096 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**49.2%**	11時30分
出力抑制量	**1.9 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**38.1 GWh**	発電構成比には含めない

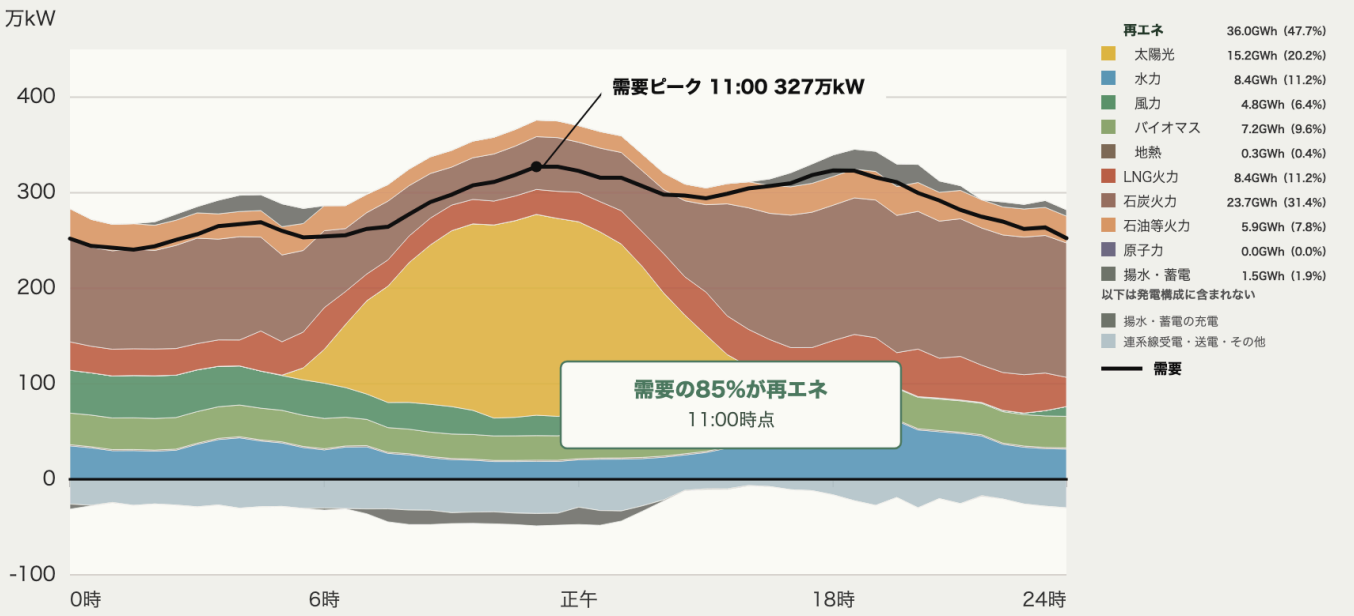
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**47.7%**	**36.0**	**0.0**	**送電 6.1**
東北	**31.6%**	**94.3**	**1.3**	**送電 117**
東京	**18.4%**	**94.3**	**0.0**	**受電 133**
中部	**35.6%**	**93.6**	**0.0**	**受電 54.6**
北陸	**37.3%**	**30.6**	**0.0**	**送電 18.4**
関西	**25.2%**	**76.9**	**0.0**	**受電 54.2**
中国	**21.2%**	**37.5**	**0.6**	**送電 27.9**
四国	**23.0%**	**24.3**	**0.0**	**送電 42.5**
九州	**25.9%**	**64.5**	**0.0**	**送電 8.7**
沖縄	**11.5%**	**3.4**	**0.0**	—

2026年9月12日の供給実績

北海道エリア

再エネ
36.0GWh
（発電電力量ベース47.7%）

北海道エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
75.5GWh

需要ピーク
11:00、327万kW

連系線・その他
6.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

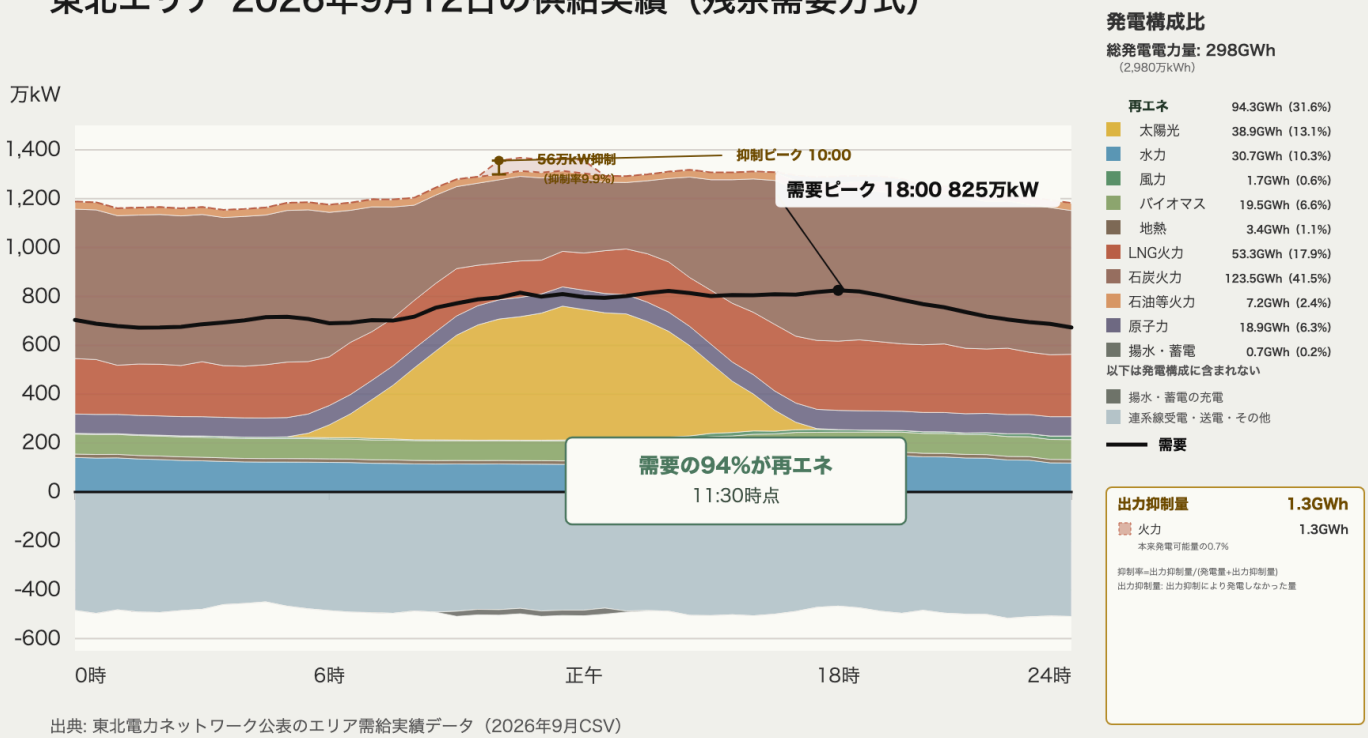
北海道は、太陽光ピーク210万kW、風力ピーク45万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.3%だった。

2026年9月12日の供給実績

東北エリア

再エネ
94.3GWh
（発電電力量ベース31.6%）

東北エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
298.0GWh

需要ピーク
18:00、825万kW

連系線・その他
117.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
1.3GWh

概況

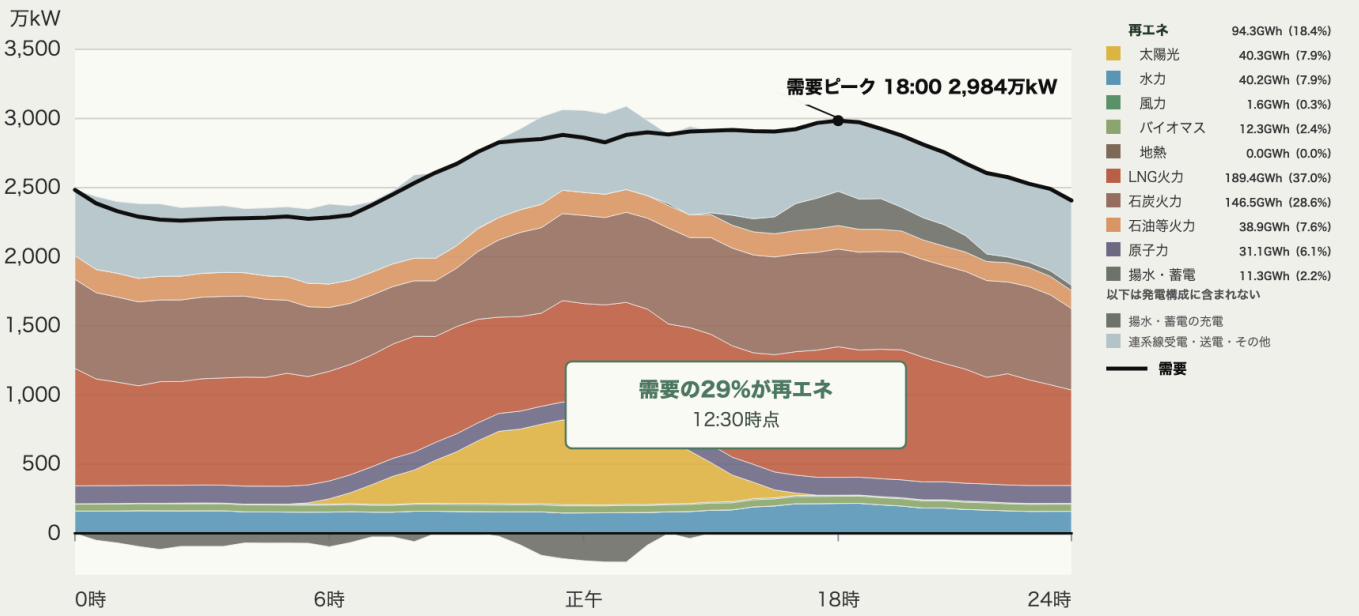
東北は、太陽光ピーク548万kW、風力ピーク15万kWで、時間別の再エネ最大需要比は94.0%だった。

2026年9月12日の供給実績

東京エリア

再エネ
94.3GWh
（発電電力量ベース18.4%）

東京エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
511.5GWh

需要ピーク
18:00、2,984万kW

連系線・その他
132.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

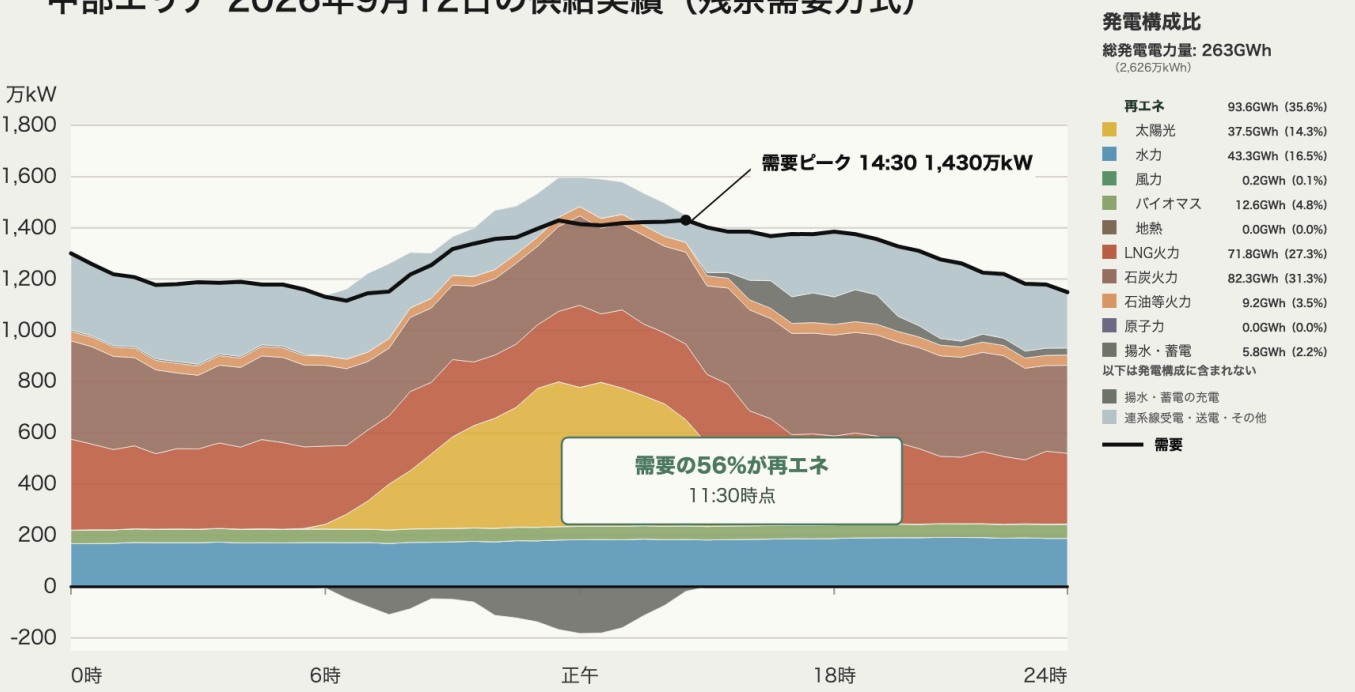
東京は、太陽光ピーク627万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は29.5%だった。

2026年9月12日の供給実績

中部エリア

再エネ
93.6GWh
（発電電力量ベース35.6%）

中部エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
262.6GWh

需要ピーク
14:30、1,430万kW

連系線・その他
54.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

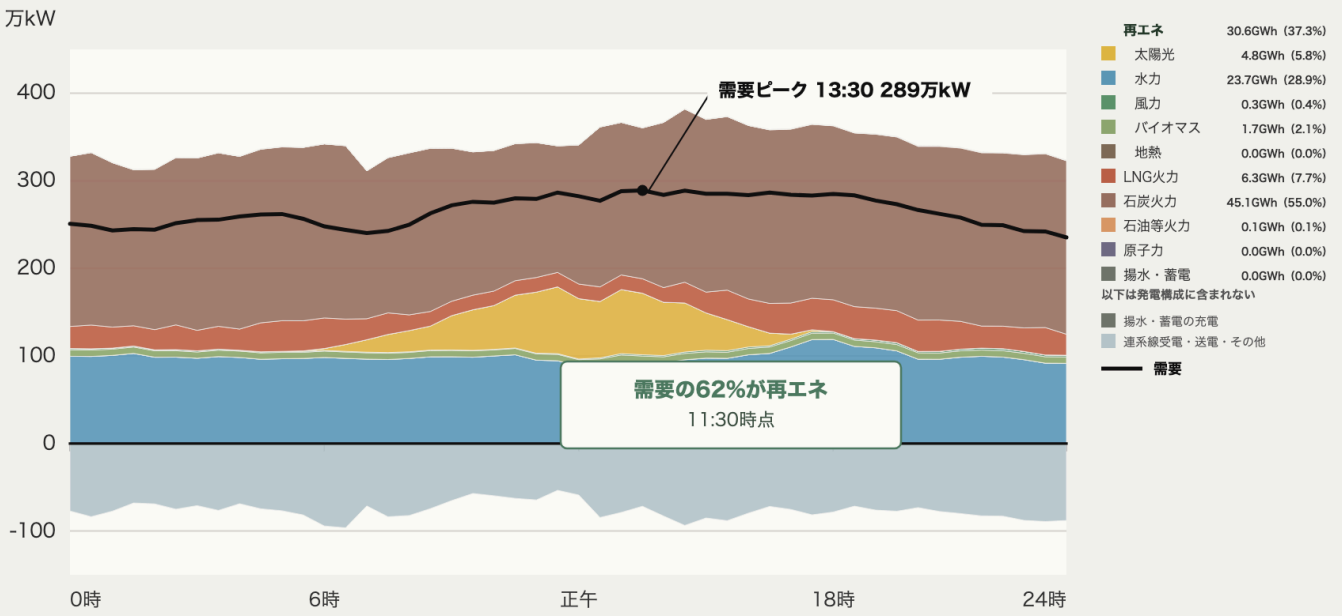
中部は、太陽光ピーク565万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.6%だった。

2026年9月12日の供給実績

北陸エリア

再エネ
30.6GWh
（発電電力量ベース37.3%）

北陸エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
82.0GWh

需要ピーク
13:30、289万kW

連系線・その他
18.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

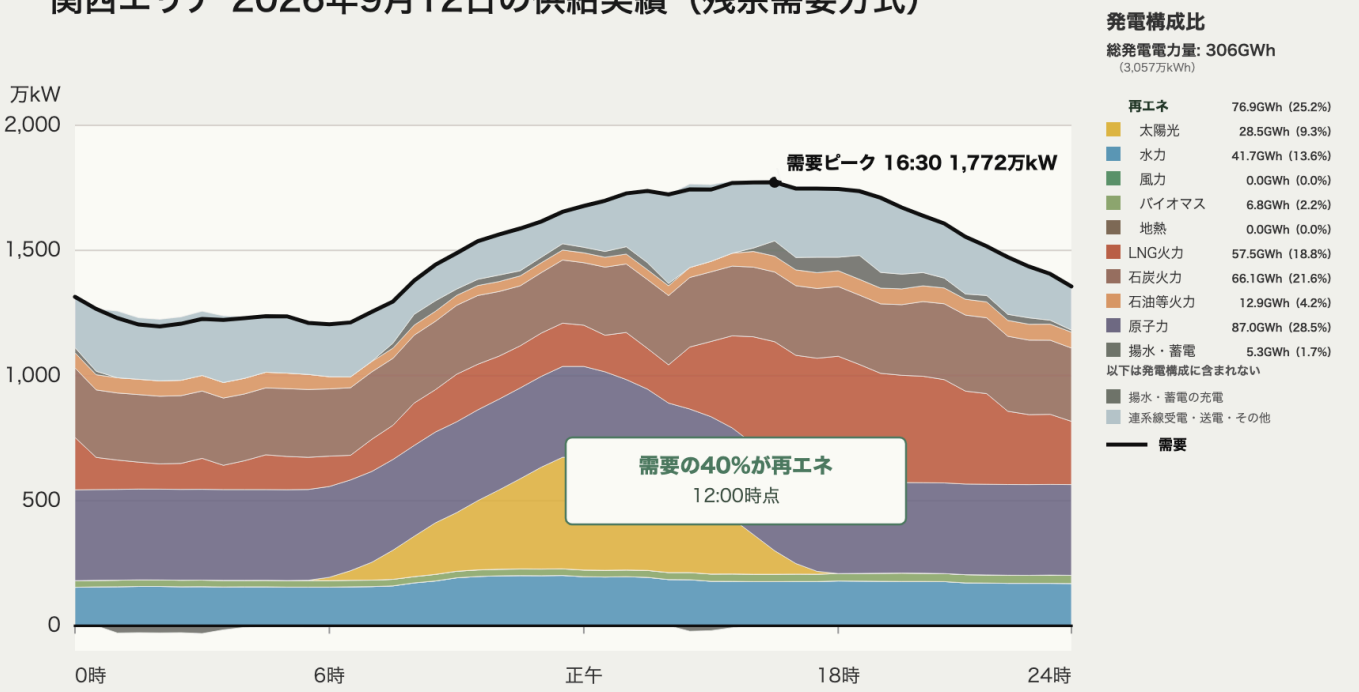
北陸は、太陽光ピーク76万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.4%だった。

2026年9月12日の供給実績

関西エリア

再エネ
76.9GWh
（発電電力量ベース25.2%）

関西エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
305.7GWh

需要ピーク
16:30、1,772万kW

連系線・その他
54.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
1.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

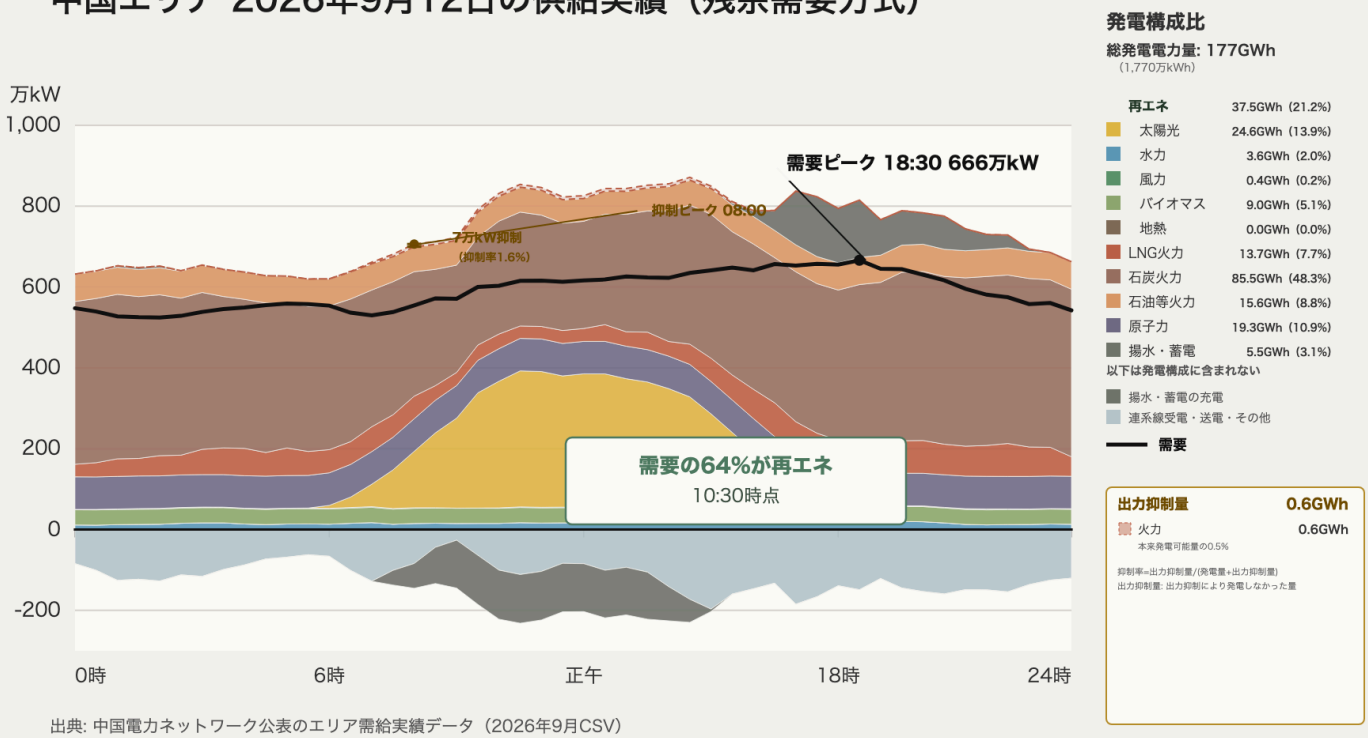
関西は、太陽光ピーク451万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は40.7%だった。

2026年9月12日の供給実績

中国エリア

再エネ
37.5GWh
（発電電力量ベース21.2%）

中国エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
177.0GWh

需要ピーク
18:30、666万kW

連系線・その他
27.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.6GWh

出力抑制
0.6GWh

概況

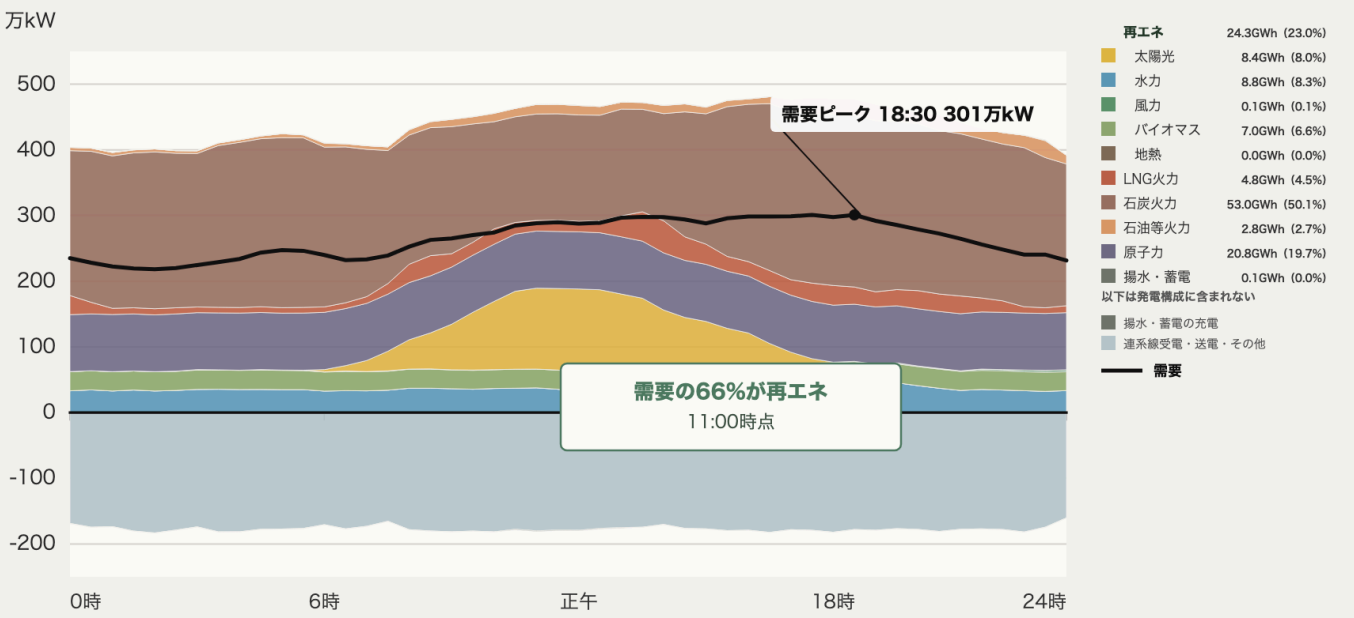
中国は、太陽光ピーク336万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.8%だった。

2026年9月12日の供給実績

四国エリア

再エネ
24.3GWh
（発電電力量ベース23.0%）

四国エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
105.8GWh

需要ピーク
18:30、301万kW

連系線・その他
42.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

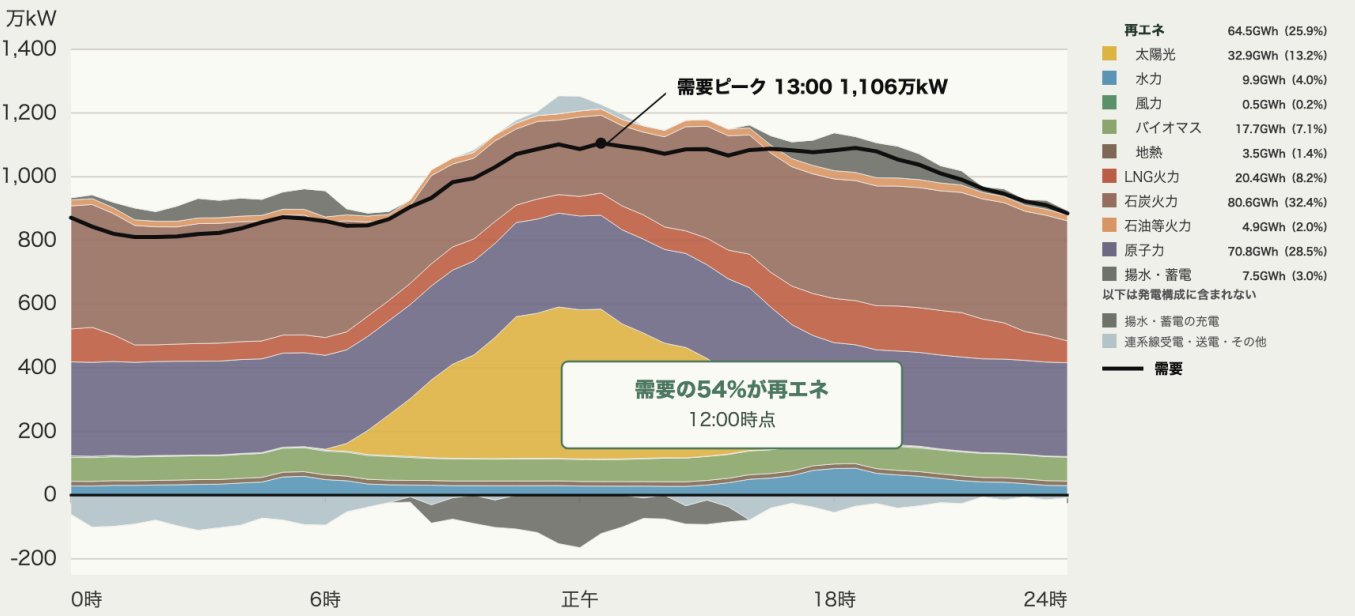
四国は、太陽光ピーク127万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.7%だった。

2026年9月12日の供給実績

九州エリア

再エネ
64.5GWh
（発電電力量ベース25.9%）

九州エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
248.7GWh

需要ピーク
13:00、1,106万kW

連系線・その他
9.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
7.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

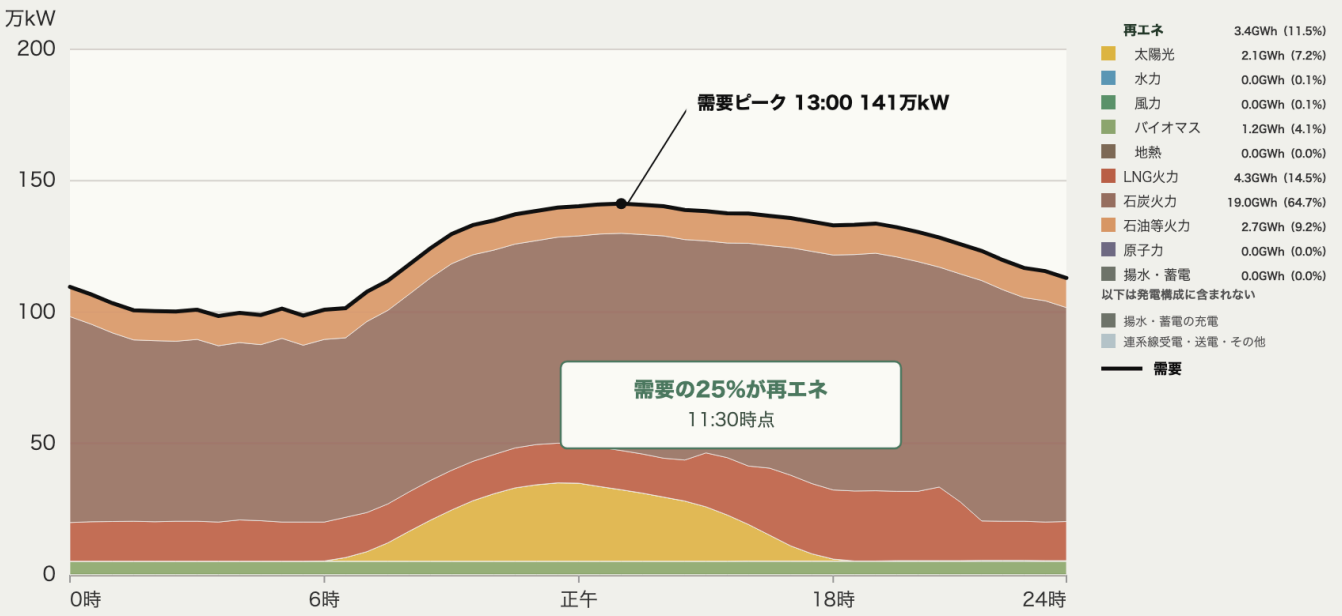
九州は、太陽光ピーク475万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は53.7%だった。

2026年9月12日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.4GWh
（発電電力量ベース11.5%）

沖縄エリア 2026年9月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
29.3GWh

需要ピーク
13:00、141万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク30万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.0%だった。